

～毎年11月12日から11月25日は、女性に対する暴力をなくす運動週間です～

女性に対する暴力をなくす運動週間シンポジウム

子どもを暴力の影響から守る"被害者にも加害者にもしないために"

日時 平成23年11月21日(月)13:30～16:30
場所 金沢市教育プラザ富樫



第1部 【講演】

「DVに苦しんだ30年 ～子どもへの影響を考える～」

講師 荒巻 仁さん

(NPO法人 パパジャングル理事長)

*講演会から

- ・お父さんになるのが怖かった。
- ・いつか家族が離れていくのではとずっと不安だった。
- ・今、あらじんファミリーとして、お父さんでいられる、その喜びが自分を支え続けている。
- ・ドキドキしないで、安心して普通でいられる日々の幸せを感じている。
- ・自分が小さい時は、花がきれい、星がきれいと思ったことはなかったのに、いま子供たちから、笑顔と共に感じとっている。

現在のパートナーと出会い、結婚し、10年目の記念日に「ママありがとうの手紙」を渡し、パートナーから「仁ちゃんがお父さんで良かった!!」と書いてある返事の手紙を宝物のように大切にしていると会場で披露されたことが印象的でした。

“あらじん”と呼ばれ、気さくな荒巻仁さんが、少年時代に父親から受けたDVを誰にも言えず、いい子を演じて苦しんできた半生を語った講演でした。

第2部

【事例発表】

「デートDV防止教育プログラム」in富山

発表者 川田 由記子さん

(NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト事務局長)

【パネルディスカッション】

デートDVとは？

～若者の健全な交際を願って～

●コーディネーター 永松 薫歩さん

バイ・フォワード代表

●パネリスト

荒巻 仁さん

NPO法人 パパジャングル理事長

川田 由記子さん

NPO法人ハッピーウーマンプロジェクト事務局長

水野 浩史さん

石川県PTA連合会会長

高木 真理子さん

NPO子ども夢フォーラム代表



●パネルディスカッションは、各立場から活発な討論が行われました。幼児の頃からのDVによる間接的、精神的な暴力、若者たちの交際の中でのデートDV、全ての暴力は、人権侵害の犯罪として根絶していかなければと思いました。